

青少年にたいする革命伝統教育をいっそう強化するために

朝鮮労働党中央委員会宣伝扇動部の活動家との談話

1969年8月12日

キムジョンイル

青少年を共産主義的革命家に育てあげる問題に深い関心を払うべきです。

わたしは今回、両江道内の革命史跡地を見てまわりながら、どうすれば育ちゆく新しい世代を真の革命家に育てあげることができるだろうかと考えつづけました。人びとを真の革命家に育てるとするのは容易なことではありません。とくに、新しい世代を教育する問題はなおさらそうです。

こんにちわが国には、党員と大衆の教育に有利な条件がととのっています。新聞、放送、映画などの教育手段がいっさいととのっており、党員教育体系と大衆教育体系も確立されています。しかし、人びとを自覚的な不屈の革命家に育てるのに、ある程度難儀する面がなきにしもあらずです。それは、人民が社会主義制度のもとで、だれもが心配のない幸せな暮らしをしている事情と関係しています。こんにち、朝鮮人民は食・衣・住の心配を知らず、搾取や抑圧も知らずに暮らしています。わけても、戦後に生まれた新しい世代は、搾取と抑圧はもとより戦争の試練もへていません。こうした状況のもとで、ややもすれば人びとの革命性がうすれ、とくに新しい世代を温室育ちの草花のようにひ弱い人間にしてしまうおそれがあります。

育ちゆく新しい世代を革命の頼もしい交替者、党と領袖に忠実な真の共産主義的革命家に育てられるかどうかは、キムイルソン同志によってきりひらかれたチュチェの革命偉業を完遂できるかいなかという根本的問題にかかわっています。

キムイルソン同志によってきりひらかれたチュチェの革命偉業を完遂するためには、われわれはまだ多くのことをしなければならず、困難な闘争を覚悟しなければなりません。われわれは全民族の悲願である祖国統一の偉業をなしとげ、この地に社会主義共産主義の楽園を築かなければなりません。祖国統一と社会主義をめざす朝鮮人民のたたかいは、世界帝国主義の元凶であるアメリカ帝国主義と直接対峙している困難な状況のもとで進められています。われわれは、今後、革命の前途にきびしい試練の時期が到来しうることをかたときも忘れてはなりません。新しい世代を、いかなる難関と試練にも屈することなくのりこえていけるよう正しく教育することなしには、烈士が血みどろの闘争によってかちとった革命の獲得物を守りぬくことも、革命を代を継いで最後までつづけることもできません。

もちろん、いま青年の思想・精神状態はきわめてすぐれています。わが党が創立当初から青年問題に大きな意義を付与し、青年を革命的に教育する活動に大きな力を入れてきたので、こんにち、青年は党と領袖への忠誠心が高く、革命性が強く、道德の面でも健全で

す。しかし、われわれはこれに満足してはならず、革命発展の新たな要求に即応して青少年学生にたいする教育をさらに深めなければなりません。

最近、キムイルソン同志は、解放後わが党の機構には青年事業部があったが、あのころのように、党中央委員会と道、市、郡の党委員会に青年事業部を別個に設置し、青年との活動をさらに深めるべきだと述べました。われわれは青年にたいする教育をいっそう強化して、新しい世代を朝鮮革命の頼もしい継承者、交替者、真の革命家に育てあげるべきです。

新しい世代を真の革命家に育てあげるというのは、キムイルソン同志が朝鮮革命の開拓期に育てた青年共産主義者のような、忠実で不屈の革命家に育てることを意味します。キムイルソン同志が育てた青年共産主義者と抗日遊撃隊員は、革命的世界観の確立した闘士であり、共産主義的革命家のりっぱな模範でした。抗日革命闘士は、塗炭の苦しみにあえぐ民族の運命を救い、朝鮮革命を勝利へと導く人はキムイルソン同志以外にいないというゆるぎない信念をいただき、キムイルソン同志に従ってためらうことなくきびしい闘争の道に立ち、キムイルソン同志にあくまで忠誠をつくしました。抗日革命闘士は、キムイルソン同志から与えられた革命任務はいかなる逆境にあっても無条件遂行するという強い心構えと、革命任務をまっとうせずには死することもできないという高い自覚をもって戦い、個人の名誉や利益のためではなく、ひたすら祖国の独立と人民の解放のために、青春も生命もためらいなくささげて戦いました。まことに、抗日革命闘士の崇高な品格と革命的気概は、こんにち青少年が見習うべき革命家の鑑です。われわれは、新しい世代が活動と生活のすべての面で抗日革命闘士をそのとおり見習うようにすべきです。それでこそ、青少年を、いかに困難で複雑な環境にあっても党と領袖を断固守り、チュチェの革命偉業の完成のためにあくまでたたかう堅実な共産主義的革命家に育てあげることができま

す。

新しい世代を抗日革命闘士のような真の革命家に育てるためには、革命伝統教育を決定的に強めなければなりません。

わが党の継承している革命伝統は、キムイルソン同志が二十星霜にわたる抗日革命闘争の過程で築きあげた栄えある伝統であり、かけがえのない朝鮮革命の貴い財産です。革命伝統教育を強化してこそ、青少年が朝鮮革命の歴史的根源を明確に知り、キムイルソン同志によってきりひらかれたチュチェの革命偉業をあくまで完成するために強くたたかうことができるのです。

わが党が継承している革命伝統の主なる特徴は、チュチェ思想を礎石とし、チュチェ思想によって貫かれているチュチェの伝統であり、比類なく困難な革命の茨の道をかきわけてくる過程で、キムイルソン同志みずから築きあげた栄えある伝統であるというところにあります。こうした特性からして、わが党の革命伝統は限りなく豊かで深奥な内容でみ

たされています。わが党の革命伝統には、キムイルソン同志が抗日闘争の炎の中で積みあげた貴い業績と経験はもとより、革命のもっとも正しい指導思想と共産主義的革命精神、

革命的で人民的な活動方法と活動作風が全面的にもりこまれています。それゆえ、わが党の輝かしい革命伝統で武装させるのは、人びとを革命的な世界観の確立した熱烈な共産主義的革命家、革命の頼もしい継承者に育て上げるための必須の要求です。

青少年をわが党の革命伝統で武装させるうえで重要なのは、革命戦跡地と史跡地を通じた教育を強化することです。じっと座って講義を受け、書物を読むだけでは、革命伝統を血とし肉とすることはできません。青少年を革命伝統で武装させるためには、革命戦跡地を訪ねてキムイルソン同志の歩んだ道程を踏査行軍したり、抗日遊撃隊員のように炊飯や宿営をしてみるといった体験もさせる必要があります。そうすれば、わが党の革命伝統がどのように築かれ、キムイルソン同志によって築かれた革命伝統がいかに貴いものであるかをいっそう深く感じることができます。革命戦跡地と革命史跡地は、キムイルソン同志の栄えある革命闘争史を生き生きとした事実と実物を通して見せるので、非常に大きな教育的意義があります。

革命戦跡地と史跡地をりっぱにととのえ、その踏査を広くおこなうのは、党員と勤労者、青少年を不屈の革命精神で武装させ、わが党の革命伝統を汚れなく固守し継承するうえできわめて重要な位置を占めています。ところが、これまで革命戦跡地と史跡地をととのえることはおろそかにされ、その踏査も満足におこなわれませんでした。両江道内には少なからぬ革命戦跡地や史跡地がありますが、どれ一つまともにととのえられておらず、そこへ行ってみた人も多くありません。党中央委員会の活動家にしても、話に聞いただけで、白頭山に登ってみたことのない人が多いとのことですが、このことからしても、これまで革命伝統教育がいかにおろそかにされてきたかがわかります。

革命戦跡地と史跡地の踏査を広くおこなって、多くの人が白頭山に登ってみたり、革命戦跡地や史跡地を見てまわるようにしなければなりません。これは登山や景勝地めぐりといった単なる遊覧ではなく、キムイルソン同志によって築きあげられた抗日の革命伝統をより深く学びとり、民族の誇りと革命的自覚を強めるりっぱな学習です。白頭山は民族の魂が宿っている朝鮮のシンボルであり、朝鮮革命が根をおろした革命の聖山です。キムイルソン同志はまさに祖宗の山、白頭山でチュチェの旗を高くかかげて抗日武装闘争を組織指導し、日本帝国主義の百万の大軍を打ち破り祖国の解放をなしとげることによって、朝鮮民族の英知と気概をいかにとどろかせました。だれでも、白頭山に登ってその荘厳な気象と抗日革命烈士の血潮の跡をとどめている由緒ある山並みを見渡すなら、力と勇気が湧き、白頭の革命精神をもってあくまで革命をなしとげようとかたく決心しましょう。

革命戦跡地と史跡地の踏査は夏場はもとより、冬期におこなうのも結構なことです。冬期に白頭山の荒れ狂う吹雪を体験してこそ、抗日革命闘士がいかに強靱な意志をもって険しい血戦の道をかきわけてきたのかを深く感じ、自分自身も抗日革命烈士のように、立ち上がる難関と試練を勇敢にのりこえ、屈することなくたかおうという決意を新たにすることができます。冬期の革命戦跡地と史跡地への踏査は、とくに苦勞を知らずに育った

新しい世代を革命的に鍛えるうえでたいへん有益です。若いときの苦勞は金でも買えないという言葉がありますが、これには人間生活の深奥な哲学がもりこまれているといえます。鉄は高熱でたぎる炉の中で鋼鉄となり、草花は雨風にうたれ、野山で育ってこそ強く美しい花を咲かせるものです。人間も、きびしい試練と難関をのりこえる困難なたたかひのなかでのみ、不屈の革命家に成長することができるのです。問題は、こんにちのような平和な環境のなかで、苦勞を知らずに育つ新しい世代をどうすれば革命的に鍛えることができるか、ということです。ここで重要なのは、青少年みずからが自分を革命的に鍛えるために、困難な闘争の場に意識的に飛びこむようにすることであり、そのためには、思想教育をいっそう深めていかなければなりません。

「学びの千里の道」と「解放の千里の道」の踏査行軍などは、青少年学生を革命的に教育し鍛えるよい方法です。キムイルソン同志が幼少の身で百里の道を独りで歩いた歴史的な路程を行軍する過程で、青少年学生はキムイルソン同志の偉大さと高邁な志をいっそう深く体得し、身心ともに鍛えられるでしょう。青少年学生のあいだで「学びの千里の道」と「解放の千里の道」の踏査行軍を毎年定期的におこなって、キムイルソン同志への忠誠心をつちかい、意志と体力を鍛えるようにすべきです。

革命伝統教育を格式化せず、いろいろな形式と方法で多様化すべきです。革命博物館と革命事績館などの革命伝統教育の拠点が各地に設けられているのですから、党員と勤労者、青少年の教育に有効に利用すべきです。

『抗日パルチザン参加者の回想記』と革命伝統教育資料の学習も強化すべきです。先ごろ中央機関のある活動家に、最近『労働新聞』に載った抗日パルチザン参加者の回想記を読んできたかと聞いてみると、以前に学習したものだが、いま一度読みかえしてみると、キムイルソン同志の偉大な品格と抗日革命闘士の崇高な革命精神がいっそう胸あつく感じられ、自分も抗日革命闘士のように生き、たたかおうという決意を新たにしようになったといいました。苦難にみちた抗日武装闘争の時期、キムイルソン同志の革命活動とキムイルソン同志に従って戦った抗日遊撃隊員の気高い思想的・精神的品格を示す歴史的な事実が感銘深く記述されている抗日パルチザン参加者の回想記は、こんにち党員と勤労者を革命的に教育する真の生活の教科書となっています。いま一部の幹部は、用紙の不足にかこつけて革命伝統教育資料の発行部数を減らそうとしていますが、それではいけません。革命伝統にかんする書物がなければ、革命伝統で武装するのに必要な思想的糧を与えることができません。用紙が不足しているとしても、回想記をはじめ革命伝統教育の資料を多く出版して勤労者と青少年に広く利用させるべきです。

革命伝統をテーマにした映画と小説などをたくさん創作し、文学・芸術作品で人びとを教育する活動に力を入れるべきです。映画はだれでも見ればすぐ内容がわかり、深い感銘を与えるので、大衆教育の強力な手段となります。最近、党の指導のもとに、劇映画『村人のなかで』や『遊撃隊の五兄弟』など思想性・芸術性の高い革命伝統テーマの映画が少なからず製作されました。劇映画『遊撃隊の五兄弟』はキムイルソン同志から高く評価さ

れ、人民賞を受けた作品です。この映画は、勤労者を党の唯一思想で武装させ、革命化、労働者階級化するうえで大きな役割を果たしています。

このたび劇映画『血の海』のロケ地へ行ってみましたが、創作団メンバーの熱意が高く、ロケーションも順調に進んでいました。速度戦をくりひろげ、劇映画『血の海』を早急に完成すべきです。党の方針どおり速度戦を強力に展開すれば、映画製作で速度と質をともに高めることができます。速度をはやめれば質が落ちるのではないかと心配するのは古い考え方であり、消極性と保守主義のあらわれです。劇映画『血の海』はキムイルソン同志が創作した不朽の名作『血の海』を映画化するものなので、原作の深奥な思想的内容が十分に生かされるよう、形象化の水準を高めるべきです。そのためには、俳優にたいする要求の度合を強めなければなりません。演出家がいくらりっぱな演出手法を用いても、俳優の演技水準が低ければ功を奏しません。劇映画『血の海』は深みのある作品なので、音楽的効果も最大限に高めるべきです。この映画に入れる歌を聞いてみると、『解放かちとり早よ帰れ』『お母さんがにっこり笑えば』などの数曲を除いては、これといったものはありません。作曲家の作曲レベルを高めるべきです。映画は歌がよくなければ、作品の基本思想を生かすことも、人びとを感動させることもできません。

数日前、先に撮影した劇映画『血の海』のラッシュ・プリントの一部を見ましたが、映画が非常にすぐれています。この映画が上映されれば、大きな反響を呼び起こすでしょう。映画を最高の水準でりっぱにつくって公開すべきです。劇映画『血の海』が公開されれば、鑑賞会や主人公の模範に学ぶ運動もおこなって、勤労者の革命的教育に大いに役立てられるようにすべきです。

革命伝統教育は、実践と密接に結びつけておこなわなければなりません。革命伝統教育は、たんに抗日革命闘争の時期の歴史的事実を教えるのが目的ではありません。それはあくまでも、党員と勤労者にキムイルソン同志の不滅の革命業績と抗日革命闘士の崇高な革命精神を学ばせ、革命と建設を成功裏に遂行するところにあります。したがって、抗日パルチザン参加者の回想記の題目を一つ学習しても、その基本思想を自分の血とし肉とし、それを活動と生活に具現して、抗日遊撃隊員のように革命的に働き、たたかい、生活するようにしなければなりません。それでこそ、革命伝統教育が実質的に効果をあらわし、実践を通して革命伝統をいっそう輝かせていくことができます。

革命伝統教育の幅を広げるべきです。キムイルソン同志は、わが党が創立されて数十年たったこんにち、革命伝統教育を抗日革命闘争時期の資料だけでおこなうのは幅が狭いとして、革命伝統教育の幅を広げるよう教えています。抗日革命闘争だけでなく、アメリカ帝国主義侵略者に抗して戦った三年間の苛烈な祖国解放戦争も、戦争の廃虚をかきわけて都市と農村を新しく築いた戦後復興建設と社会主義建設のたたかいも、朝鮮人民がおこなった偉大な革命闘争です。キムイルソン同志は解放後、各段階の革命闘争と建設事業を賢明に導き、輝かしい業績を積みあげることによって、抗日の革命伝統をさらに発展させ豊富にしました。朝鮮人民はキムイルソン同志への抗日革命烈士の忠実性と不屈の闘争精神

を受け継ぎ、祖国解放戦争と社会主義建設で英雄的な偉勲を立てました。祖国解放戦争の時期、人民軍の勇士たちは苛烈な戦場で、体ごと肉弾となって敵の戦車めがけて突進し、李り寿ス福ボク英雄のようにうら若い身で敵の銃眼をふさぎ、祖国の寸土を死守しました。すべてが破壊され、まともなレンガ一枚なかった戦後のきびしい日びにも、人民はキムイルソン同志がいるかぎり、どんなに被害がひどく条件が困難であっても再び新しい生活を築くことができるという確信をいだき、敢然として復興建設に立ちあがり、自力更生、刻苦奮闘の革命精神を高く発揮してあらゆる難関を克服し、廃虚の中から自主、自立、自衛の社会主義国を誇らしく立ち立てました。

わが国の青少年は、苛烈をきわめた祖国解放戦争の砲声を聞くこともなく、戦後の復興建設場で一滴の汗を流すこともなく、安らかに育った新しい世代です。青少年を抗日革命烈士の気高い革命精神で武装させるとともに、祖国解放戦争で人民軍と人民が発揮した集団的英雄主義に見習い、戦後の復興建設とチョンリマ（千里馬）大高揚の時期に労働者階級が発揮した戦闘的気風を学びとるようにしなければなりません。そうしてこそ、前進途上の難関を勇敢にのりこえ、継続革新、継続前進し、党と革命にあくまで忠実であることができます。

わが党の栄えある革命伝統を継承し発展させるうえで重要なのは、革命伝統の純潔を保つことです。革命伝統の純潔を保つかいなかは、わが党の存亡と朝鮮革命の明日の運命にかかわる重大な問題です。根が腐れば木が病むように、革命伝統の純潔が保たれなければ党が病むようになり、党が病めば革命を台無しにしてしまいます。全党に唯一思想体系を確立して党を組織的、思想的に強化する活動も、革命と建設で提起される問題を成功裏に解決する活動も、キムイルソン同志によって築きあげられた革命伝統を汚れなく継承し発展させてこそ、円滑に遂行することができます。

革命伝統の純潔を固守するのは、キムイルソン同志の戦士であるわれわれのもっとも崇高な任務です。かつて党内に潜入していた悪質分子が、革命伝統の幅を上下左右に広げるべきだと途方もないことをいって、かれらの「功績」をおしたてようと狡猾に策動したとき、思想分野の活動家がそれに反対して適時にたたかえなかったのは、苦い教訓です。われわれはこの教訓を忘れてはならず、今後、二度とそのようなことがあらわれないようにすべきです。われわれは党员と勤労者と青少年学生にたいする革命伝統教育を強めて、現世代だけでなく後世の人びともキムイルソン同志が築きあげた革命伝統のみを知り、それをひきつづき汚れなく受け継ぎ、白頭の革命精神を永遠に輝かせていくようにすべきです。